

内山裕紀子さん

(くまの体験企画代表)

1972年三重県生まれ。体験学習コーディネーターなどを経て熊野古道の案内人に。歴史と自然、生活文化をベースにした、クオリティーの高い各種エコツアーを手がける。



熊野古道が世界文化遺産に登録され7年目になりますが、古道にまたがる市町村が情報をばらばらに発信していてわかりにくいといった問題がありました。熊野は日本のパワースポットの原点。魅力的な自然もあります。同時にさまざまな課題も抱えています。旅人と生活者が真に交流しあえる、等身大で新鮮な熊野古道情報を提供します。

世界遺産登録地にふさわしい、 “ほんまもん”の熊野古道情報を発信



肌になるモノ

ポケットサイズで
そこそこ機能性の
高い雨具

エコツアー初心者には雨具を忘れて参加する人も少なくありません。備品として、丈夫でそこそこリーズナブルな雨具を探しています。

◀巡礼の道には歩いた人の数だけ願いが残っています。そんな意識を持って歩くと、旅は奥行きを増すでしょう(写真は熊野古道の石畳)。

➡西表島と竹富島は、大きな悩みを抱えて苦しんでいた大学生の私が、初めて地球感覚を実感し、回復のきっかけになった島です。

昨年4月
舞いの毎日
の原生林
原始の記
今まで単
子供と訪
ジを発す